

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成23年度～平成27年度												
事業実施地区名 （都道府県名）	（みやぎなんぶ） 宮城南部森林計画区 （宮城県）	事業実施主体	東北森林管理局 仙台森林管理署												
事業の概要・目的	<p>本事業は、宮城南部森林計画区の国有林野55,299haを対象としている。          当計画区は、奥羽山脈に連なる山岳地帯、その下部や阿武隈山系の内陸部に散在する丘陵地帯及び太平洋沿岸に広がる海岸地帯に区分することができる。主な山岳は、船形山、面白山等があり、これらを源として、七北田川、名取川等が多くの支流を集めて東流し、太平洋に注いでいる。          林況は、山岳地帯ではブナ等の天然林が多く、一部アオモリトドマツ等の針葉樹天然林がみられる。丘陵地帯はスギ、アカマツ等の人工林が主体であり、太平洋沿岸地帯ではクロマツ等の天然林が過半を占めている。          山岳地帯については、仙台市等の上水道の水源に位置するため、多くが水源かん養保安林に指定されている。また、優れた自然景観を有する地域の大部分が、蔵王国立公園等の自然公園に指定され、スキー場等野外レクリエーション等に広く利用されており、水土保持や保健文化機能の発揮が求められている。          丘陵地帯では、仙台市近郊の丘陵地帯が自然休養林等に選定され、また、阿武隈川沿いの丘陵地帯が県立自然公園に指定されており、自然環境の保全に留意しつつ、公益的機能の維持増進を図るべき地域となっている。          海岸地帯は、ほぼ全域が潮害防備保安林に指定され、一部が仙台自然休養林に指定されていることから、生活環境保全及び保健文化機能の発揮が求められる地域となっている。          このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p> <table border="0"> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>209 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>3,951 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>11.7 km</td> </tr> </table> <p>総事業費 1,542,220 千円</p>			主な事業内容	森林整備	更新面積	209 ha			保育面積	3,951 ha		路網整備	開設延長	11.7 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	209 ha												
		保育面積	3,951 ha												
	路網整備	開設延長	11.7 km												
費用対効果分析	総 便 益（B）	9,572,464 千円													
	総 費 用（C）	1,691,713 千円													
	分析結果（B / C）	5.66													
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性：地球温暖化防止対策や国土保全及び水源涵養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給に関する地域の要請に応えるため、本事業の実施が必要である。</li> <li>・ 効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性：国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分発揮させる有効な事業と認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>														

整理番号 7

## 便 益 集 計 表

事業名: 森林環境保全整備事業

事業実施主体: 東北森林管理局

事業実施地区名: 宮城南部森林計画区

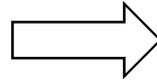
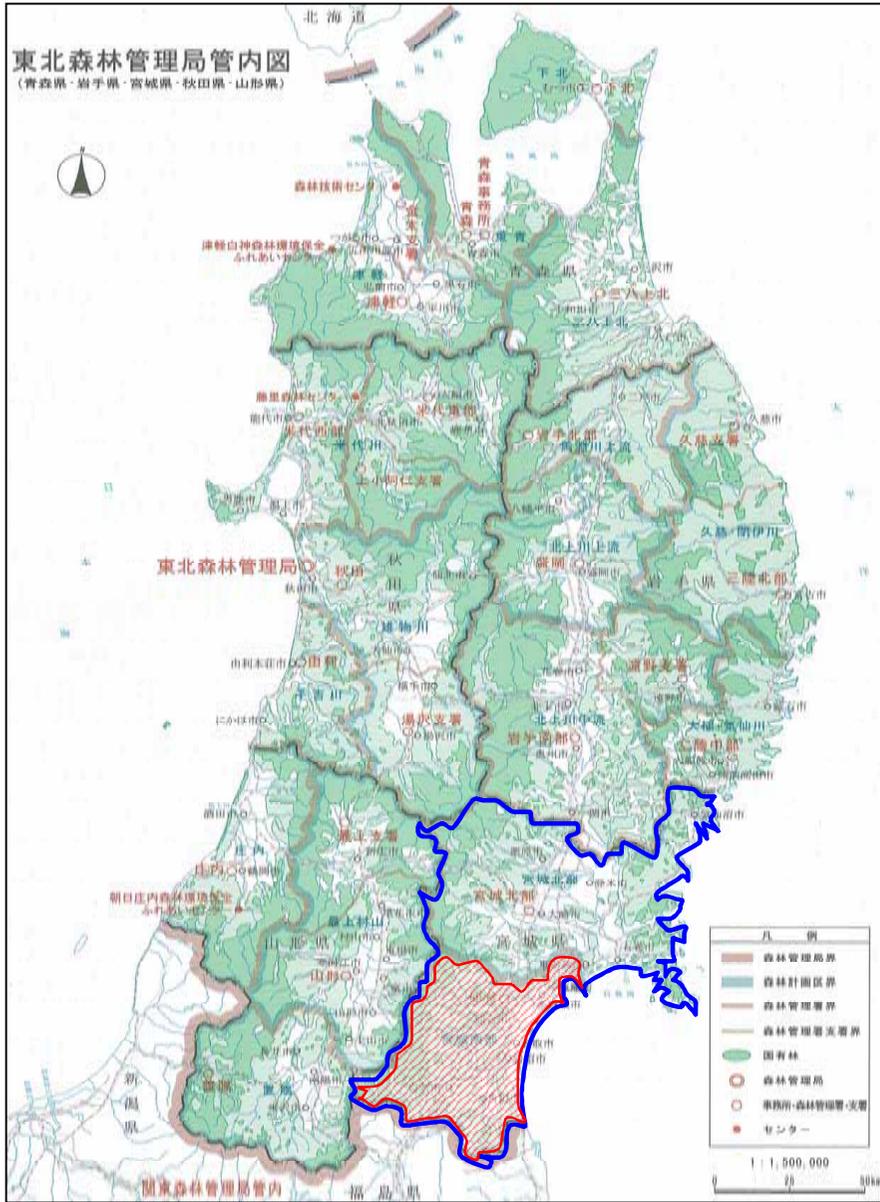
仙台森林管理署

(都道府県名: 宮城県)

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	3,279,398	
	流域貯水便益	691,183	
	水質浄化便益	1,180,005	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,636,466	
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	770,620	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	159,099	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	11,457	
	木材利用増進便益	5,565	
	木材生産・確保増進便益	728,588	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	100,908	
	森林管理等経費縮減便益	654	
	森林整備促進便益	8,521	
総便益(B)		9,572,464	
総費用(C)		1,691,713	
費用便益比(B/C)		5.66	

# 森林環境保全整備事業 宮城南部森林計画区(宮城県) 概要図



対象計画区拡大図

